

アジェンダ21すいた 会議記録表

作成者：樋上

会議名	幹事会
日 時	平成28年3月17日（木） 10:00~12:00
場 所	吹田市役所 高層棟2階 環境部会議室
出席者(敬称略)	幹 事：三輪信哉、水川晶子、安本修、小田信子、伊藤忠征、増田汐里、松本宝、荒堀、 福井一彦、森田宏（エネルギー部会員）、赤阪文生 事務局：石井仁美、樋上寿
欠席者(敬称略)	幹 事：池淵佐知子
議事次第	1 地球温暖化防止の日プロジェクトについて 2 フラッグシッププロジェクトについて 3 「吹田市CO2ダイエット学校版（夏休みの宿題）」プロジェクトについて 4 平成28年度定時総会について 5 吹田産業フェアへの出展について 6 イオン北千里店への出展について 7 報告等 部会、団体、事務局より
配布資料	1 議題1の趣意書（案）、実施概要（案）（三輪代表より） 2 議題3の実施報告書（三輪代表より） 3 議題5の配置図（案） 4 議題6の平面図と幸せの黄色いレシートキャンペーンの案内文書
議事概要	<p>【1 地球温暖化防止の日プロジェクトについて（報告・意見等）】</p> <p>◇趣意書も実施概要も案なので、今後、協議して修正等していく。</p> <p>◇まずは、企画グループのメンバーの核（トップ）となる人を決めるのはどうか。アジェンダ会員に限らず参加団体の協力も得て、大きく活動の輪を広げたい。</p> <p>◇三輪代表より総括</p> <p>企画グループのトップについては安本氏からSELF 会員に呼びかけを行ってもらい、その他のメンバーについては募集方法等も含め、三輪代表が検討する。</p> <p>【2 フラッグシッププロジェクトについて（感想・意見等）】</p> <p>◇部会を超えての全体事業のはずが、今回は全体事業になっていなかった。</p> <p>◇各幹事の所属団体からの案を集約し、次回につなげたい。</p> <p>◇「歩く」ということの習慣付けを行う事が重要である。</p> <p>◇継続するのであれば、ターゲットをしぼって企画を検討すればどうか。</p> <p>◇学生に企画を募集すればどうか。</p> <p>◇来年度はこれまでの成果や反省点等をふまえて企画の再検討の年とし、より啓発効果の見込める案が出た時点で実施すればどうか。</p> <p>◇三輪代表より総括</p> <p>エコウォークという内容で継続して実施するかどうか、さらに審議していき、5月頃には方向性を決めたい。</p>

議事概要

【3 「吹田市CO2ダイエット学校版（夏休みの宿題）」プロジェクトについて】

実施報告書をもとに出された意見、報告等

◇小学生は、学年によって環境教育の内容が異なるので、地球温暖化対策を学んだ学年に対象をしぼるのはどうか。→地球温暖化対策は6年生の3学期に学ぶので、それからCO2ダイエットに取り組むということができないため、4年生以上としている。

◇三輪代表より総括

教育長、校長会会長（天野氏）への今年度の報告は、三輪代表、福井氏、事務局で行う（日程は事務局で調整する）。また、来年度も引き続き小学校で取り組んでもらうため、今年度の冊子をさらに改善して、環境担当者会議（平成28年度5月6日（金）午後4時～ 教育センター）にて、三輪代表、福井氏、事務局で説明を行う。

【4 平成28年度定時総会について】

内容について出された感想、意見等

◇部会活動をわかりやすくするため、プレゼンテーションをしたらどうか。

◇事業者も興味を示すような講演会を開催すればどうか。

◇事業者のCSRのアピールの場とすればどうか。また、高槻市が行っているような、事業者の省エネコンテスト等はどうか。

◇来年度の企画のプレゼンテーションを行えばどうか。

◇地球温暖化の例の一つである、北極海の地球温暖化問題（アザラシの現状）について調査している小原氏（写真家）の講演はどうか。

◇グリーンランドの凍土減少の展示等を行っている民博に講演依頼をするのはどうか。

◇三輪代表より総括

会員に限らず、一般市民も参加しやすいような内容とするため、小原氏に講演依頼する。連絡は、以前からのお知り合いである市民環境会議の小田幹事に担当してもらう。また、参加団体以外の事業者にも広く啓発していきたいので、事業者の省エネコンテスト等については平成29年度実施で検討していく。

【5 吹田産業フェアへの出展について】

事務局より、例年のとおり、環境部と千里リサイクルプラザで隣り合ったブースとなることを報告し、資源部会の水川幹事から、フェア当日の来場者にとって、買い物袋としても役立つ風呂敷講習会を二日とも実施する企画があがった。自然部会、エネルギー部会は、展示等は行わないことになった。

【6 イオン北千里店への出展について】

事務局より、イオン北千里店から、環境月間である6月に店内（1階の入り口付近）で展示等をしてほしいとの提案があったことの報告をし、4月末までには回答が必要のため、次回の幹事会までに各部会で企画等について検討してくるようになった。また、幸せの黄色いレシートキャンペーンのギフトカード贈呈式（4月10日）には、自然部会の伊藤幹事が出席することになった。

【7 報告等 部会、団体、事務局より】

◇松本幹事より、異動により、4月から荒堀氏が着任することの報告があった。

<p>議事概要</p>	<p>◇伊藤幹事より、自然部会で4月16日に「みどりのカーテン講座」を開催、5月28日に吹田の自然をテーマにシンポジウムを開催することの報告があった。</p> <p>◇水川幹事より、3月12日に千里リサイクルプラザ主催の「くるくるフォーラム2015」へ市民研究員として参加し、93名の市民の参加があったことの報告があった。</p> <p>◇福井幹事より、エネルギー部会の活動について以下の3点の提案や報告があった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3月12日に省エネセミナーを行い、17名の市民の参加があった。 ・5月17日に風力発電等の見学バスツアーを企画しており、広く市民にも参加を呼び掛けるため中型バス（定員27名）にて市民20名を募集するか、大型バス（定員49名）にて市民30名を募集するか検討中である。5月1日号の市報に掲載予定。→大阪ガスの松本幹事より、和歌山には大阪ガスの風力・火力・太陽光発電施設があることから、見学のコースにどうかとの提案があった（→後日、今回の見学ツアーには組み込めないと松本幹事より連絡あり）。 ・水素エネルギーについて連続講座を企画しており、大阪大学へも講師推薦依頼を行っている。 <p>◇エネルギー部会の提案、報告に対する三輪代表の総括</p> <ul style="list-style-type: none"> ・バスツアーについては、アジェンダ21すいたの会員に限らず、一般市民へも広げるため、3万円弱の差であれば、大型バスで企画をすすめるのはどうか。 ・水素エネルギーの連続講座については、現在、自然エネルギーから効率よく水素を得る方法が確立されておらず、現在の化石燃料から水素を発生させる方法では、かえってCO2を増加させてしまうことになるため、「アジェンダ21すいた」としては、“水素とはどういうものか”という学習に留めておき、提案はせず、今後の技術開発の動向を注視していかなければいけない。
<p>次回の日程</p>	<p>平成28年4月20日（水）10:00～ 環境政策室会議室</p>